
人

Nysa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
人

【Nコード】
N4218E

【作者名】
Nysa

【あらすじ】
人について。あたしたちは何故同じような日常を馬鹿みたいに頑張って生きていかなきゃいけないの？

(前書き)

ばくりなど禁止

「ねえねえお母さん。何でちゃんと生きないといけないの？」

花子はそう聞きました。

「そんなことに理由はないよ。」

お母さんはそう答えました。

花子は

誰のために

何で生きなきゃ

いけないのか

悩みました。

何で生きなきゃいけないの？

死にたい人は

生きたい人と

入れ代わっちゃいけないの？

死にたい人は
死なせちや駄目なの？

生きたい人は
生きさせてあげないの？

花子は

すべてに疑問をいただきました。

人は何で人同士で
殺し合うの？

人はなんで
傷つけ合うの？

人は
喜びと同じように
痛みも、
悲しみも、皆
知っているはずでしょう？

あたしたちは
毎日こうやって

人同士で

争い、傷つけ、

地球とゆう

なんだか知らない

宇宙というでかいくうかんの

小さい星で

歩んでいってるとるよね。

皆が幸せに

なっちゃだめなの？

あたしは、

ずっと意味がわからないまま

生きていかなきゃだめなの？

花子は泣きました

お母さんは花子を抱きしめました。

泣かないで。

人は殺し合い、
傷つけ合って生きてる
しょうもない
生物かもしれないね。

けど
喜びあって
助け合って
今人は頑張ろうと
してるのよ。

花子はその一人に
ならなきゃ。

そのことに気付いた人が
気付かない人に

悲しくなっちゃって
死んでいっちゃったら

人は変わらないまま。

人という生物の人生には
理由はなくても

生きてることに意味はある。

地球にとって意味はなくても

生きてることに意味はあるから。

死んでも大丈夫。

喜びあい、

笑い合い、

泣き合い、

その記憶は
きつと

地球のどこかの

空間に残っているはずだから。

地球がなくなつて

あたしたちの存在が

すべてのほしから消えさつても

なんかよく知らない

おつきい
ひろーい
宇宙は

覚えててくれると思うから。

悲しい人間も
優しい人間に
変わるように

宇宙は応援してくれてるんだよ

花子も宇宙が覚えててくれるかわりに

それにこたえなきや。

あたしたちを意味がない
何て言わないで、

あたしたちが意味をさがして
いきなきや。

そこからなにかが始まるから。

だから、

花子、泣かないで？

花子は笑いました

「ありがとう。お母さんっ」

宇宙も花子につられて笑いました

宇宙は花子に話しかけました。

「花子ちゃん。」

もし、僕がいなくなっても

もし君の記憶も生きてたあかしも

全て消えちゃっても

花子ちゃんなら

大丈夫でしょ？

そうなるかわかっていても
ちやんと生きていけるよね？」

花子はこたえました

「うん、だって

あたしたちは

今を生きてるんだもん

今誰かを助けて

誰かのやくにたつて

悲しい人間や

悲しんでる人間を

優しい人間や

嬉しい人間にかえること

にあたしは意味を

感じて生きていく！

あたしたちに

本当の意味はなくても。

それが人間だから。

人間は楽しそうだった

思われてあたしたちは
この世からいなくなるんだ

それがあたしたちの

暇つぶしになるんだっ！」

そういつて笑う

花子に宇宙はまたつられて笑顔になりました

それをみて

全ての星も

つられて笑顔になりました

一瞬だけ

この世の

全てが笑顔に
なった

終わり。

(後書き)

ありがとうございました！他のもよければよんでください！そして
ひとつについて考えてみてください

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4218e/>

人

2011年1月16日00時13分発行